

令和7年1月24日
気象庁地震火山部

配信資料に関するお知らせ

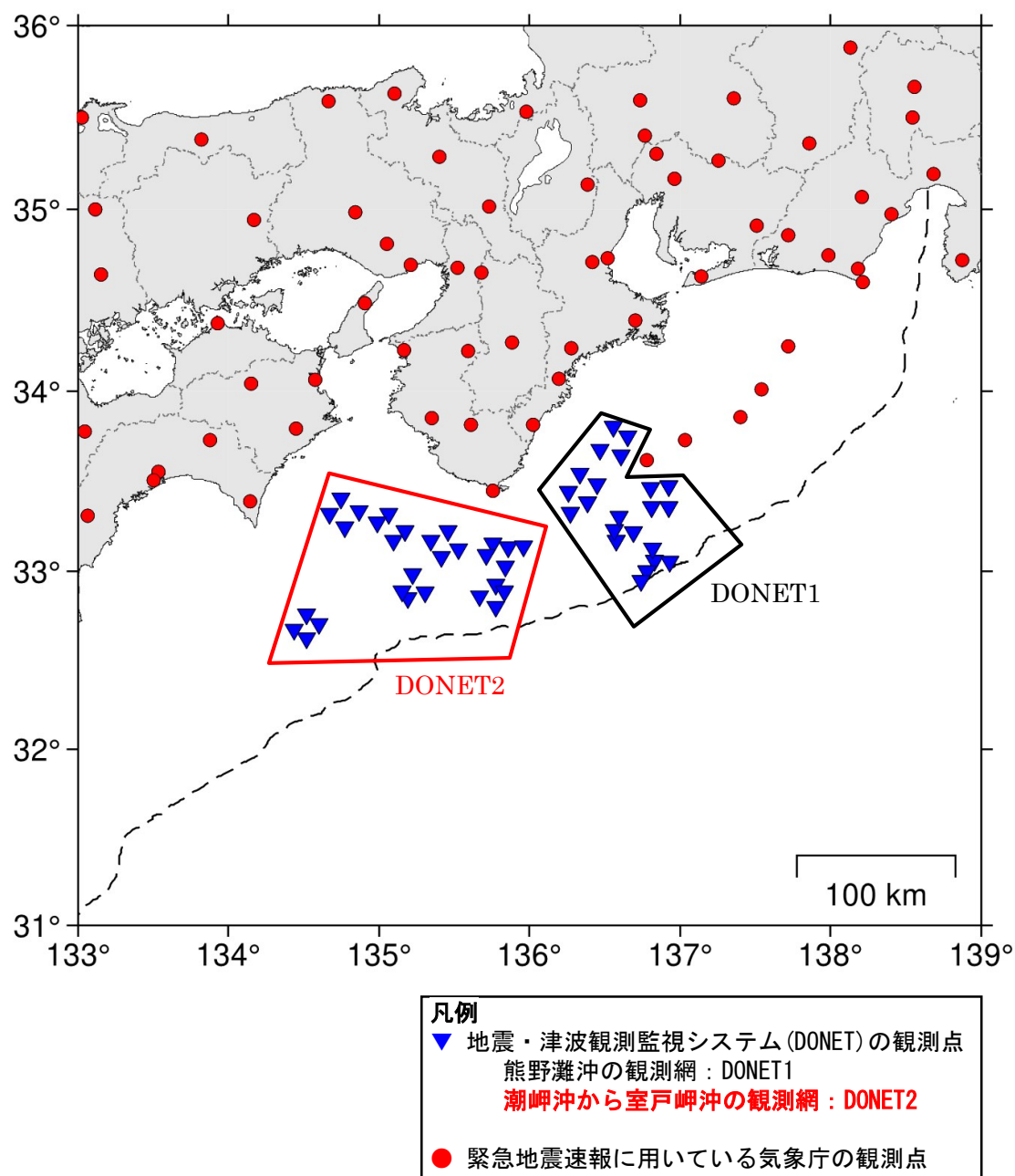
地震・津波観測監視システム（DONET）の計画作業に伴う
緊急地震速報への影響について

気象庁は、国立研究開発法人防災科学技術研究所の協力を得て、同研究所が運用管理している地震・津波観測監視システム（DONET）の観測データを緊急地震速報や津波警報等の発表に活用しています。

今般、同研究所により、2月3日から4日にかけて、DONETの計画作業が実施される予定です。これに伴い、計画作業の実施期間中は、DONETの観測点のうち潮岬沖から室戸岬沖に設置されたDONET2の観測点のデータを緊急地震速報の発表に活用できなくなります。この期間に当該観測点の周辺を震源とする地震が発生した場合、緊急地震速報の発表が平常時より最大で13秒程度遅くなる可能性があります。

なお、緊急地震速報以外の地震情報や津波警報等の発表までにかかる時間及びその内容に影響はありません。

地震・津波観測監視システム (DONET) の配置図



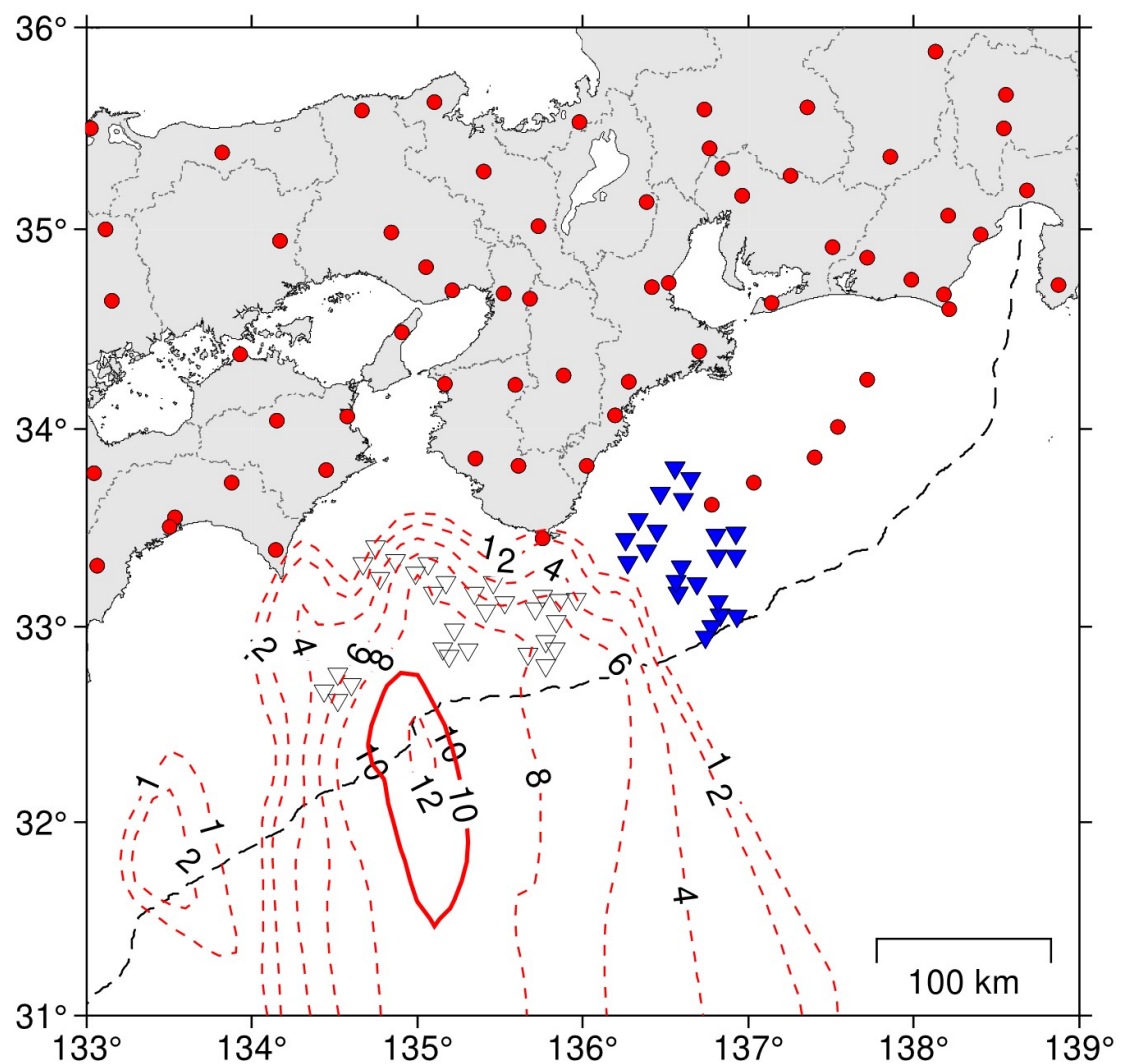
計画作業により、以下の期間中、潮岬沖から室戸岬沖の観測網 (DONET2) の観測データの利用に影響が生じます。

- ・ 2月3日 13時頃～17時頃
- ・ 2月4日 09時半頃～16時半頃

地震・津波観測監視システム (DONET) の計画作業に伴う

緊急地震速報への影響について

当該海域には、国立研究開発法人防災科学技術研究所が運用管理している地震・津波観測監視システム (DONET) (下図：▼及び▽) が設置されており、この観測データを緊急地震速報の発表に利活用しています。



図中に赤で示した等値線は、DONET の観測点のうち潮岬沖から室戸岬沖に設置された DONET2 の観測データ (上図：▽) について緊急地震速報への活用を停止した場合、緊急地震速報の発表が通常よりどの程度遅れるかを秒数で表したものです。